

～下記の研究を行います～

## 『OCR-net を活用した OCT による 眼画像診断の多施設共同研究』

【研究の主宰機関】 大阪大学大学院医学系研究科眼科学

【研究代表者】 西田 幸二

【研究の目的】

本研究では OCR-net (大阪臨床研究ネットワーク：電子カルテからの自動データ抽出を用いた臨床情報収集専用の病院間ネットワーク) を活用して、大阪大学と地域の関連病院との連携により多施設から多量の OCT データ、電子カルテデータの収集を行い、簡便性と正確性を兼ね備えた眼疾患診断法を開発することを目的とします。

【研究の期間】 研究許可日～2025 年 3 月 31 日

【研究の方法】

後眼部疾患（網膜疾患、緑内障、視神経疾患）および前眼部疾患（急性緑内障、角膜疾患）に対する診療目的で行われた OCT 検査画像と、それに伴い行われた眼科一般検査結果や、問診などの背景データを、OCR-net を用いて後ろ向きに収集します。収集されたデータの統計解析や、人工知能 (AI) による画像加工、AI による統合データからの自動診断アルゴリズム構築などを行い、OCT による眼疾患診断能の向上につなげます。

### ●対象となる患者さん

研究開始日（2022 年 4 月 1 日）から 2025 年 3 月 31 日までの間に、当院において眼疾患の診断目的で光干渉断層計 (OCT) 検査を行った患者さんすべてです。

### ●利用する試料・情報の種類

試料：無

情報：

病名、眼科検査（視力、眼圧、屈折値、角膜曲率、眼軸長、視野、眼底写真、蛍光眼底造影、中心角膜厚）結果および背景データ（血液検査、血圧、既往歴、家族歴、投薬内容、年齢、性別）等

### ●外部への情報等の提供

各施設のサイトサーバから阪大病院のセンターサーバーに情報を送付します。患者さんのカルテ ID は、被験者番号に置き換え、センター側には、患者さんを識別する情報は送付しません。各病院の患者さんのカルテ ID と被験者番号の対応テーブルは、サイトサーバに保管され、本研究の各病院の研究責任者、研究分担者、システム管理者のみが閲覧でき、本研究に関わらない人から閲覧できないよう権限管理設定をします。サイトサーバは、物理的には電子カルテと同じ部屋に設置されており、同じ物理的安全管理体制下で管理されています。OCT 画像データや眼底写真データは個人を特定する情報を含まない匿名化画像ファイルと

して Topcon Advanced Imaging Laboratory に提供します。

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科眼科学	西田 幸二
大阪急性期・総合医療センター	阪本 吉広
国立病院機構大阪医療センター	大鳥 安正
第二大阪警察病院	松村 永和
大阪大学キャンパスライフ健康支援センター	長友 泉
Topcon Advanced Bioimaging Laboratory	Kinpui Chan

②既存の情報等の提供のみを行う機関

無し

【研究の資金源】

戦略的イノベーション創造プログラム「AI ホスピタルによる高度診断・治療システム」

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

眼科 科長 大鳥 安正

研究代表者

